

アメリカは、もう眠れない。



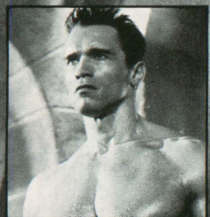
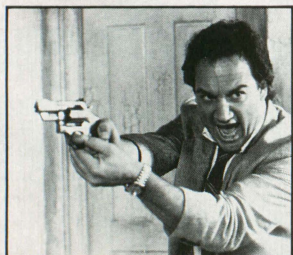
全米大ヒット！時代が生んだエンターテインメント！

ペレストロイカ、グラスノースチに揺れるモスクワから、いま、新しいエンターテインメント超大作登場。西側では史上初めて、赤の広場でのロケを許された映画「レッドブル」がそれだ。米・ソの協調政策、そしてソビエトをも巻き込んで全世界に拡がる麻薬問題という時代背景を踏まえて、「ランボー3」「ウィロー」を破る全米No.1大ヒットを記録。アメリカが息をのみ、ソビエトが騒然とした、これこそ、この秋最大の超話題作だ。



- まさにベスト・タイミングの映画！
(NEWS DAY)
- モスクワの赤の広場にアメリカの映画製作者が初めて足を踏み入れた！ 映画がグラスノースチに貢献！
(THE HOUSTON POST)
- 米・ソのスーパーパワーが一堂に会した！
(NBC-THE TONIGHT SHOW)
- 偉大なエンターテインメント！
(TORONTO SUN)
- 圧倒的なバイオレンス！
(NBC-TODAY)
- シュワルツェネッガーの最高傑作！
(DALLAS MORNING NEWS)

全行動治外法権 赤い刑事！



シュワルツェネッガー レッドブル

モスクワから暗黒のシカゴへ——いま、赤い衝撃が走る！

ソビエトの鉄の体制はもちろん、アメリカ憲法すらものともせず、巨大な悪のネットワークを追いつめて行くソビエト最強の刑事=「レッドブル」/ 超人的な破壊力を持つシュワルツェネッガー一印アクションに加え、今回はロシア人というひと味もふた味も違う役どころで、新たな真価を見せつけられる。そして、彼を迎えるシカゴ市警のハミ出し刑事にジム・ペルーシ。監督はバイオレンスの鬼才ウォルター・ヒル/かつてないスケールとパワーで迫る「赤い衝撃」が、いよいよ日本に上陸する！

カラー作品/カールコ・プロ超大作/東宝東和提供

9月・全国超拡大ロード	日本劇場	新宿プラザ	新宿スカラ座	渋谷東宝	豊シマサンシャイン
		上野宝塚	関チネチタ	相鉄映画	横浜スカラ座